

### 地区要望の早期実現に向けて

■地域協働型小規模公共事業  
【土木費ほか】2,579万円  
(市民部 市民協働課)

安全安心で快適な生活環境の保全及び地区要望の実現促進を図るため、地区要望のうち、小規模で簡易な公共事業について、行政と地域が協働して優先順位、実施箇所、実施方法などを検討し、事業を実施します。

地域協働型小規模公共事業では、市道及び交通安全施設(カーブミラー、ガードレール)の補修、LED防犯灯の設置・修繕などのうち、小規模で簡易なものについて、地域事情を把握している市民局が事業を円滑に実施するほか、市から支給する原材料や機械借上により、地域が自ら労働力を提供して事業を実施します。



峰山町赤坂丹波線の側溝補修

■社会資本整備総合交付金事業  
【土木費】2億5,037万円  
(建設部 土木課)

社会資本整備総合交付金を活用し、安心・安全なまちづくり、観光と産業の振興を図るための道路新設改良事業を実施します。

- ◇道路改築
  - 【網野町】郷新田岡線
  - 【久美浜町】柄谷口馬地線、鹿野第一横断線
- ◇交通安全
  - 【峰山町】下ノ割堂ゴヤ線
- ◇舗装修繕
  - 【峰山町】呉服二箇前川原線
  - 【弥栄町】丹波島津線
- ◇府営事業負担金
  - 【網野町】中田橋
  - 【久美浜町】橋ノ坪橋



拡幅改良を予定している下ノ割堂ゴヤ線(峰山町杉谷)

■橋梁の長寿命化  
【土木費】(拡充)4,021万円  
(建設部 土木課)

市道橋梁の計画的な修繕を行うための点検を継続的にを行い、修繕計画に基づく工事を実施します。

- ◇橋梁点検
  - 橋長15m以上 40橋
- ◇橋梁修繕
  - 実施設計および工事(米田橋ほか5橋)



塗装工事を予定している米田橋(峰山町長岡)

■社会資本整備総合交付金事業(効果促進事業)  
【土木費】5,926万円  
(建設部 土木課)

社会資本整備総合交付金を活用し、道路事業とあわせて安心・安全なまちづくり事業を実施します。

- ◇道路ストックの点検
  - 【京丹後市内一円】舗装修繕計画、擁壁・法面点検、橋梁点検
- ◇消防ポンプ自動車整備
  - 【丹後町】多機能型消防ポンプ自動車



舗装修繕を予定している丹波島津線(弥栄町木橋)

### 木造住宅の耐震改修工事費を補助します

■木造住宅耐震改修費補助金  
【土木費】1,200万円  
(建設部 都市計画・建築住宅課)

耐震診断の結果により「地震で倒壊または崩壊する危険性がある」と判定された木造住宅について、現在の耐震基準に適合する耐震補強工事を行う場合に、90万円を上限として、費用の4分の3を補助します。



また、耐震性が確実に向上すると判断される簡易な改修については、30万円を上限として、費用の4分の3を補助します。

■網野地域の内水処理対策  
【土木費】(拡充)3億4,684万円  
(建設部 土木課)

網野町浅茂川地区の総合的な内水処理対策として、内ヶ森第1ポンプ場の建設工事を河川改修に合わせて実施します。また、網野町網野地区のゲリラ豪雨対策を検討します。



豪雨による浸水(網野町浅茂川)

内水処理対策▶治水対策のひとつで、河川の堤防に守られた地域において排水不良による浸水被害を防止、または軽減する対策

■高齢者運転免許証の自主返納支援  
【総務費】180万円  
(企画総務部 企画政策課)

市内の高齢者の交通事故防止と公共交通の利用促進を図るため、65歳以上の高齢者等で自動車運転免許証を自主返納した方を対象に、KTRまたは丹海バス路線の「フリーパス」を交付します。

- 対象者…65歳以上または身体障害者等の市民で運転免許証を自主返納した方
- 返納特典…2万円相当のKTRまたはバスのチケット(6か月分)、住民基本台帳カードの無償発行



### 中山間地域における小規模集落「水と緑の里」の活性化を支援します

■水と緑の里づくり支援員の設置  
【総務費】217万円  
(市民部 市民協働課)

おおむね10戸未満の小規模集落における自治機能を維持するため、水と緑の里づくり支援員を配置します。今年度は7集落が支援員の配置を希望しています。



平成25年11月にオープンした地元やさいの直売所「地のやさい にこにこや」(弥栄町中山区)

### 最新のデジタル方式に移行

■消防・救急デジタル無線の整備事業  
【消防費】2億3,700万円  
(消防本部 総務課)

消防救急無線は、災害時の消防活動で最も重要な情報伝達手段として、現場活動の指揮命令や本部との情報連絡用として消防署員や消防団員が使用するものです。

現行のアナログ方式が法改正によって平成28年5月末で使用できなくなるため、デジタル方式に移行するための整備事業を、平成25年・26年の2か年の継続事業として行っています。



峰山町西山にあるアナログ無線中継所

### 災害に備えて計画的に備蓄品の整備を行います

■災害備蓄物資等の整備  
【消防費】708万円  
(企画総務部 総務課)

災害発生時に備え、アルファ米・保存用飲料水・災害用毛布を備蓄物資として購入します。

また、平成26年度からは、避難所に指定した市内小中学校・高校の体育館で使用するための間仕切りと仮設ルームを計画的に購入し、大規模災害により避難所生活が長期化した事態にも備えます。



災害備蓄物資

### 迅速かつ的確な救急業務

■救急活動業務  
【消防費】717万円  
(消防本部 総務課)

市民の生命を守る救急業務について、万全の体制で臨むため、資機材の点検整備を行うとともに、救命率の向上のため、丹後メディカルコントロール協議会を通じて救急活動の検証を行い、救急隊員の資質向上に努めます。



高規格救急車(峰山消防署)

丹後メディカルコントロール協議会▶地域の救命率の向上をめざし、救急活動の検証や救急隊員の研修などを行う、医療・消防・行政で組織する協議会